

校区見直し案及び「学校敷地面積/校区面積」の状況

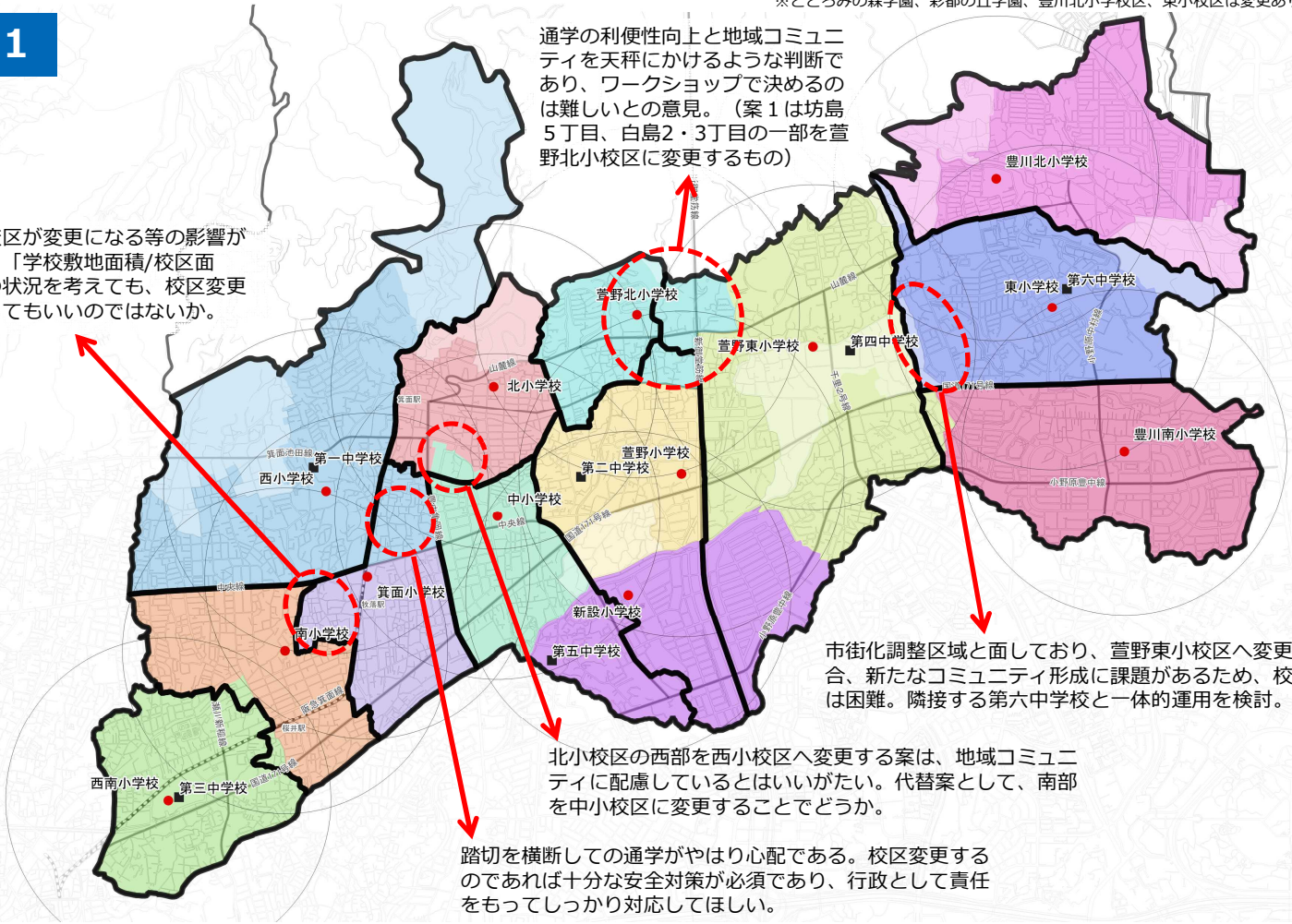
第8回ワークショップの意見を反映させた見直し案

※とどろみの森学園、彩都の丘学園、豊川北小学校区、東小校区は変更ありません。

案1

中学校区が変更になる等の影響がある。「学校敷地面積/校区面積」の状況を考えても、校区変更しなくてもいいのではないかな。

通学の利便性向上と地域コミュニティを天秤にかけるような判断であり、ワークショップで決めるのは難しいとの意見。(案1は坊島5丁目、白島2・3丁目の一部を菅野北小学校区に変更するもの)



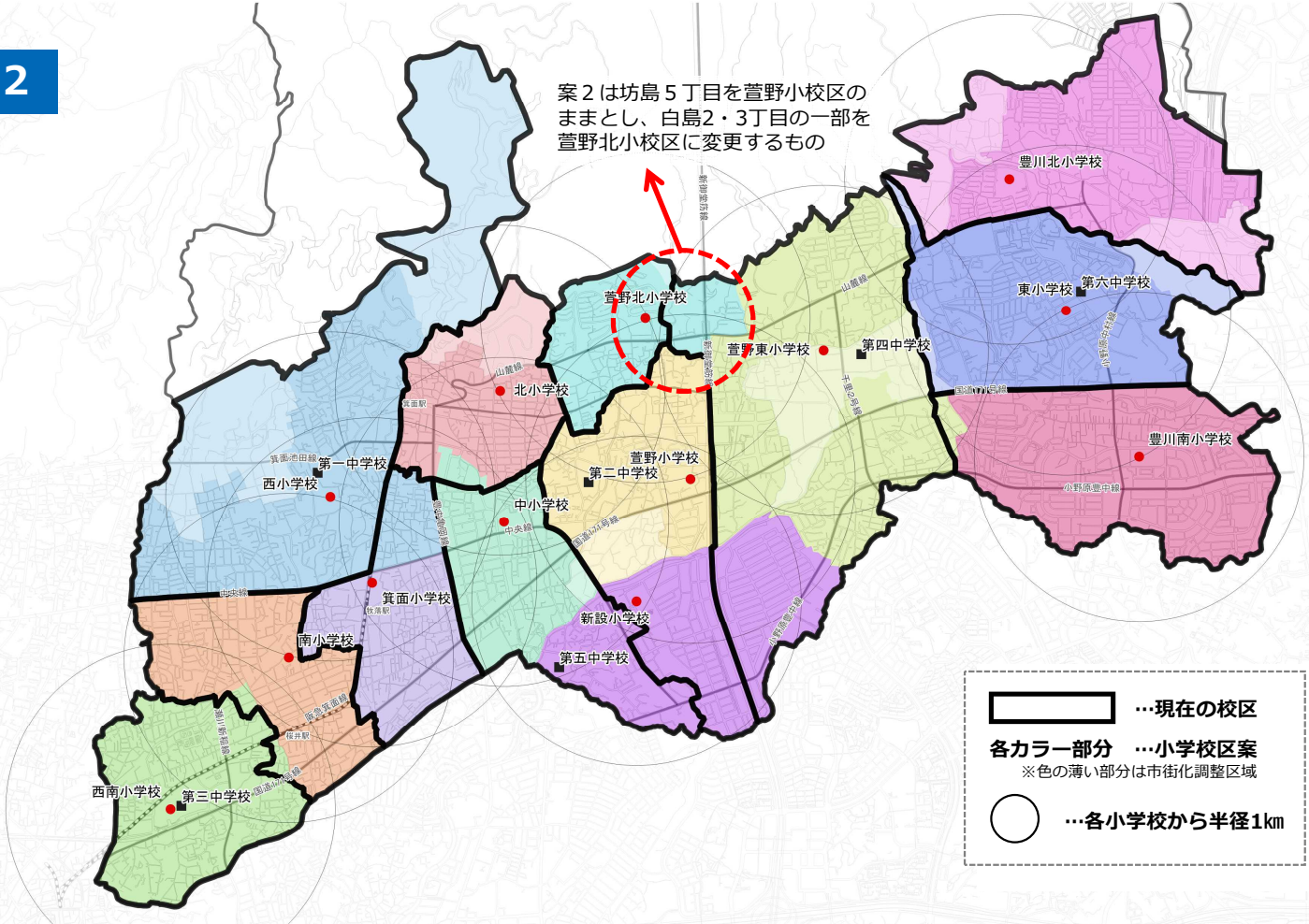
市街化調整区域と面しており、菅野東小校区へ変更した場合、新たなコミュニティ形成に課題があるため、校区変更は困難。隣接する第六中学校と一体的運用を検討。

北小校区の西部を西小校区へ変更する案は、地域コミュニティに配慮しているとはいいたい。代替案として、南部を中小校区に変更することでどうか。

踏切を横断しての通学がやはり心配である。校区変更するのであれば十分な安全対策が必須であり、行政として責任をもってしっかり対応してほしい。

案2

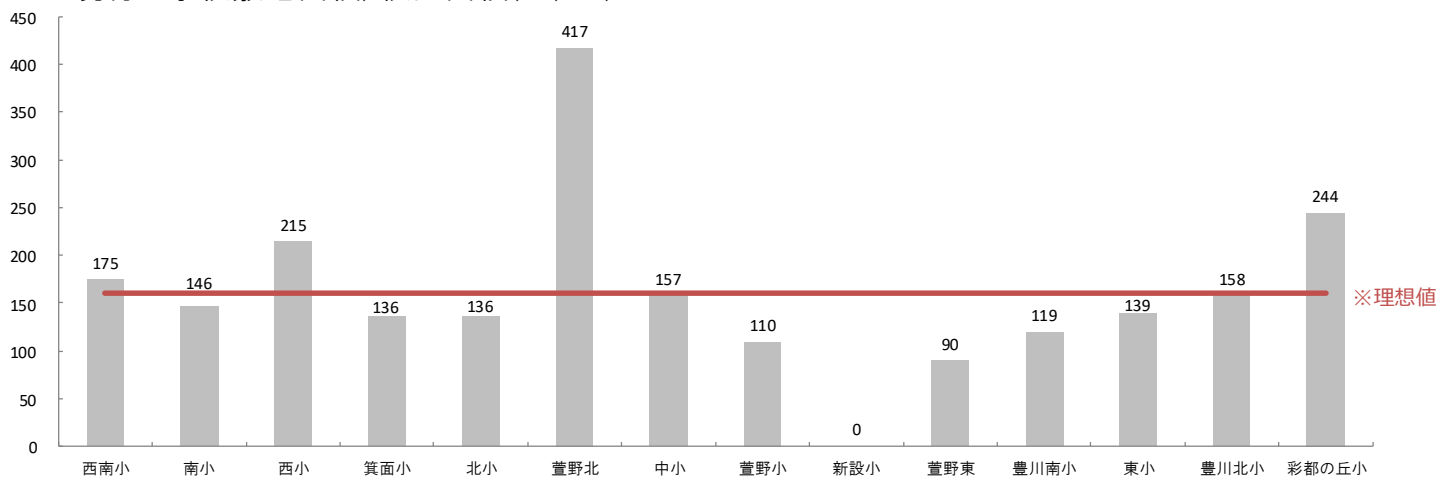
案2は坊島5丁目を菅野小校区のままとし、白島2・3丁目の一部を菅野北小学校区に変更するもの



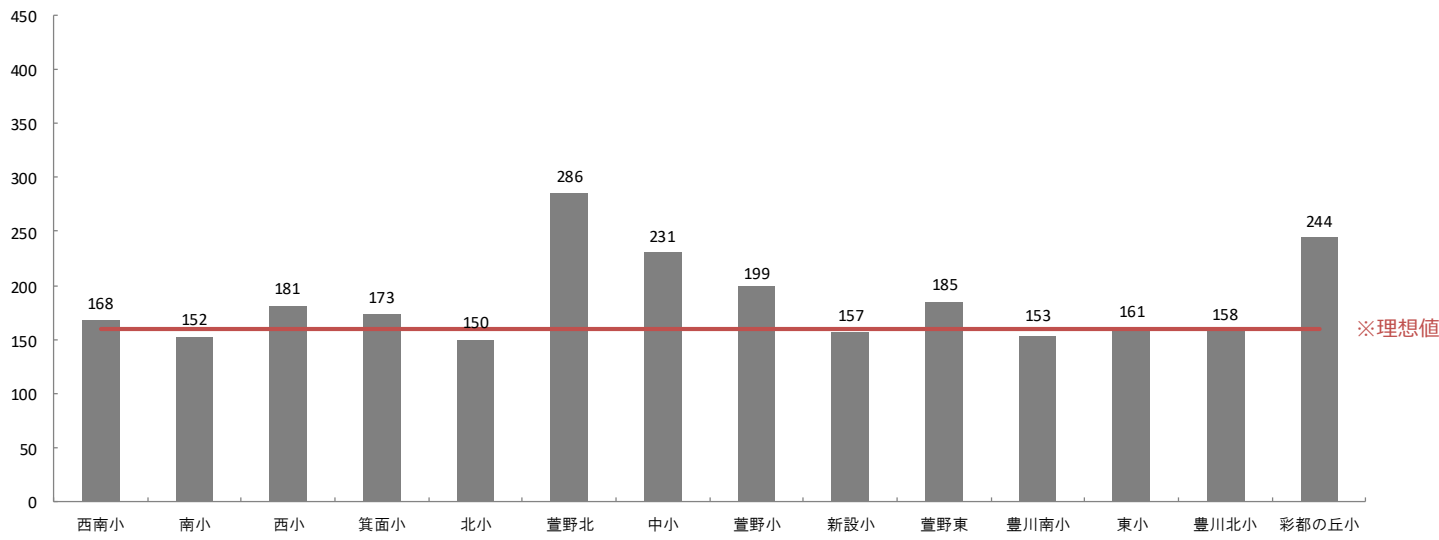
…現在の校区
 …小学校区案
 ※色の薄い部分は市街化調整区域
 …各小学校から半径1km

見直し案における学校敷地面積/校区面積の状況

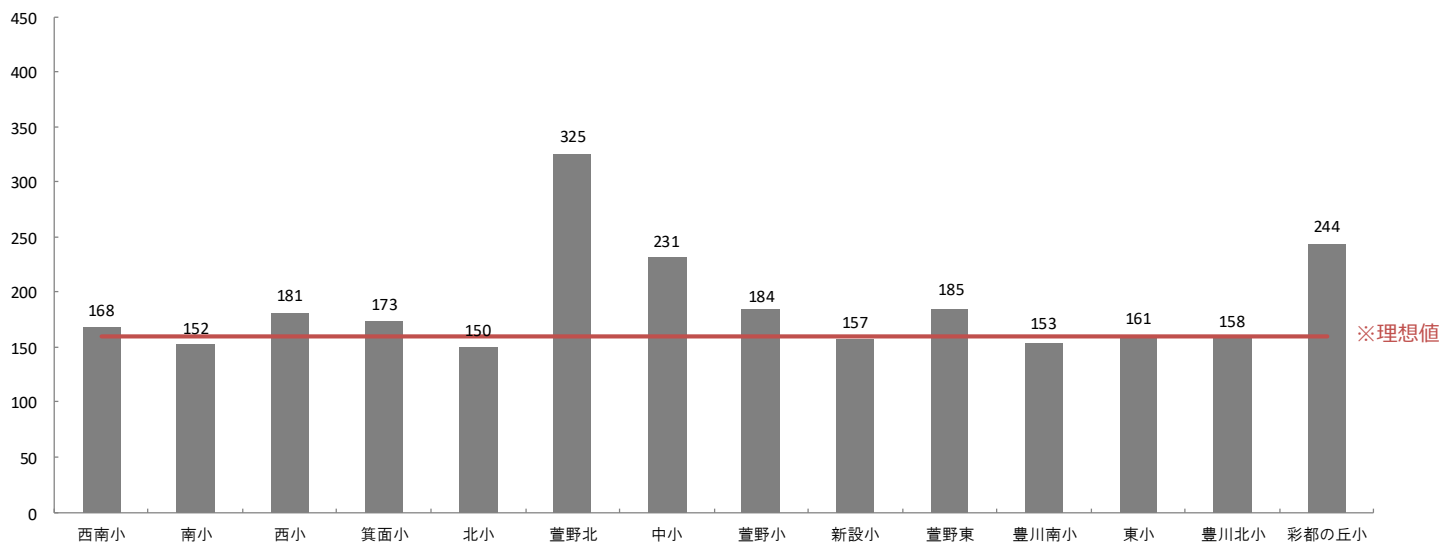
現行の学校敷地面積/校区面積(m²/ha)



案1



案2

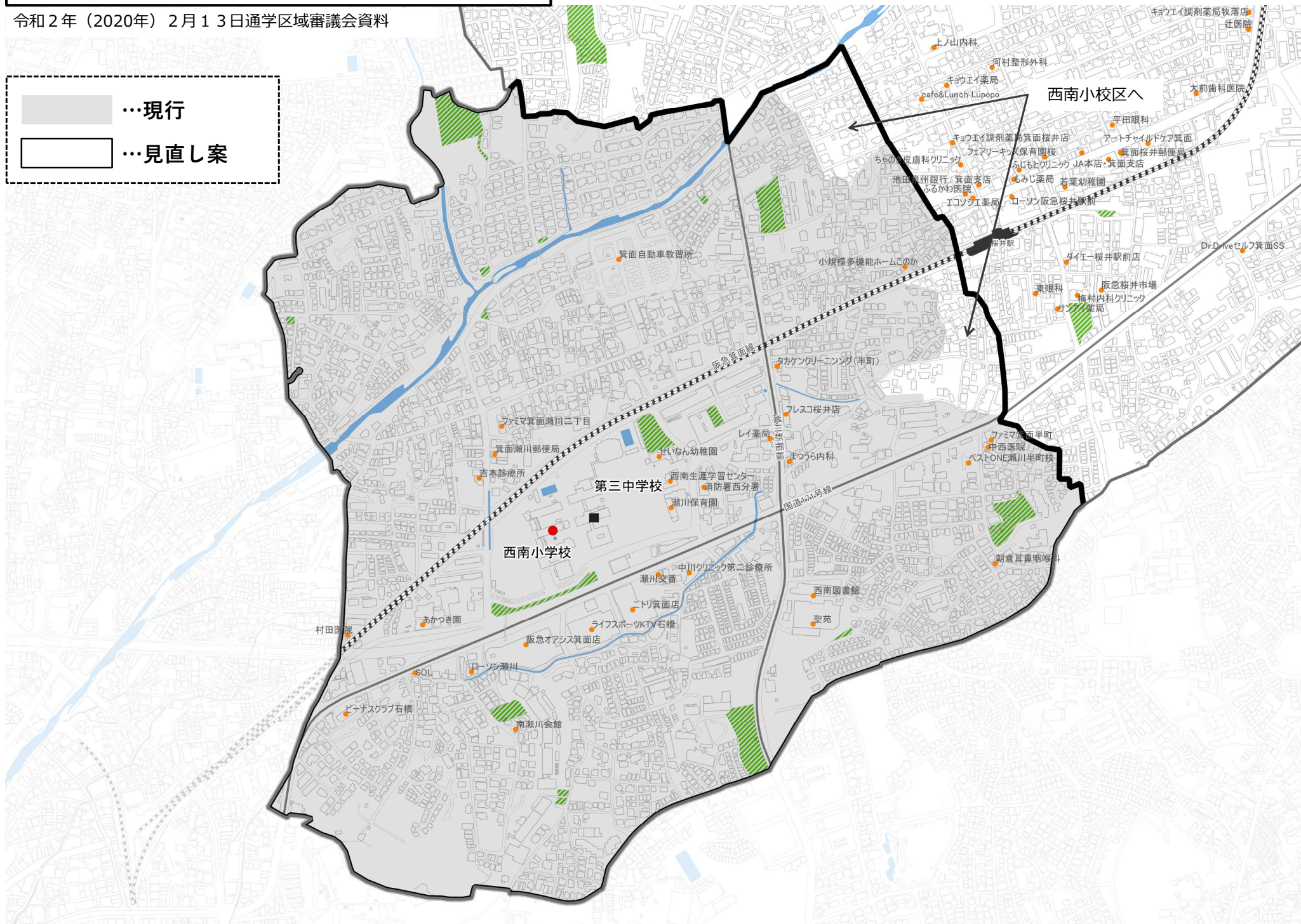


※理想値(160)は、新設校の学校敷地を市内最大規模(西小と同等)とした場合の「全学校敷地面積/全校区面積」から算出したものです。
 ※新設校の「学校敷地面積/校区面積」の値は、学校敷地を市内最大規模(西小と同等)とした場合のものです。
 ※第四中学校との一体的運用が可能な萱野東小学校、第六中学校との一体的運用が可能な東小学校、隣接する公園の活用が可能な豊川南小学校の学校敷地面積を仮想的に拡張させて、下のグラフの「学校敷地面積/校区面積」の値を算出しています(現実に学校敷地を拡張するかどうかは実際の児童数の動向を見極めた上で判断します)

西南小校区見直し案

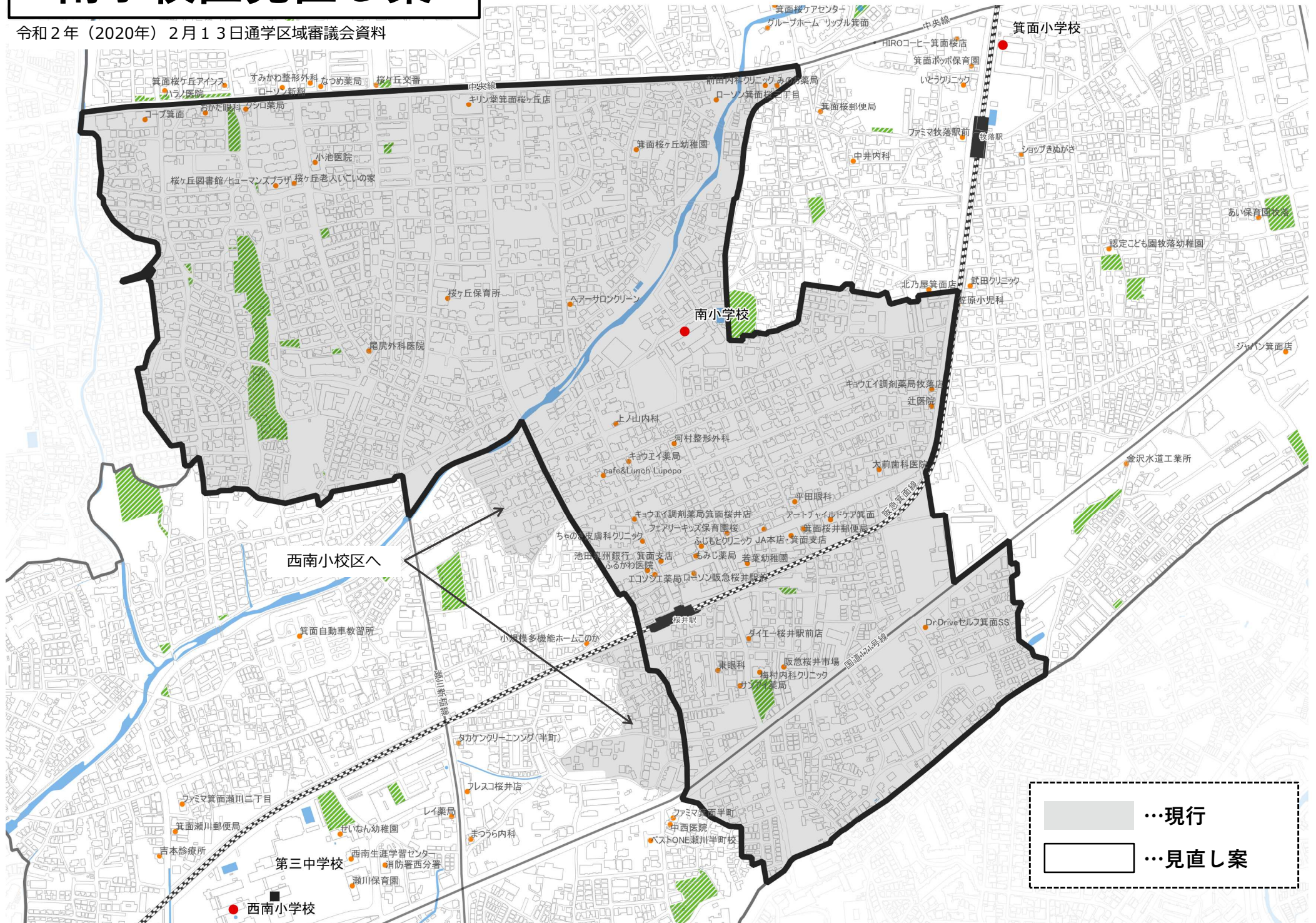
令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

● 現行
○ 見直し案



南小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

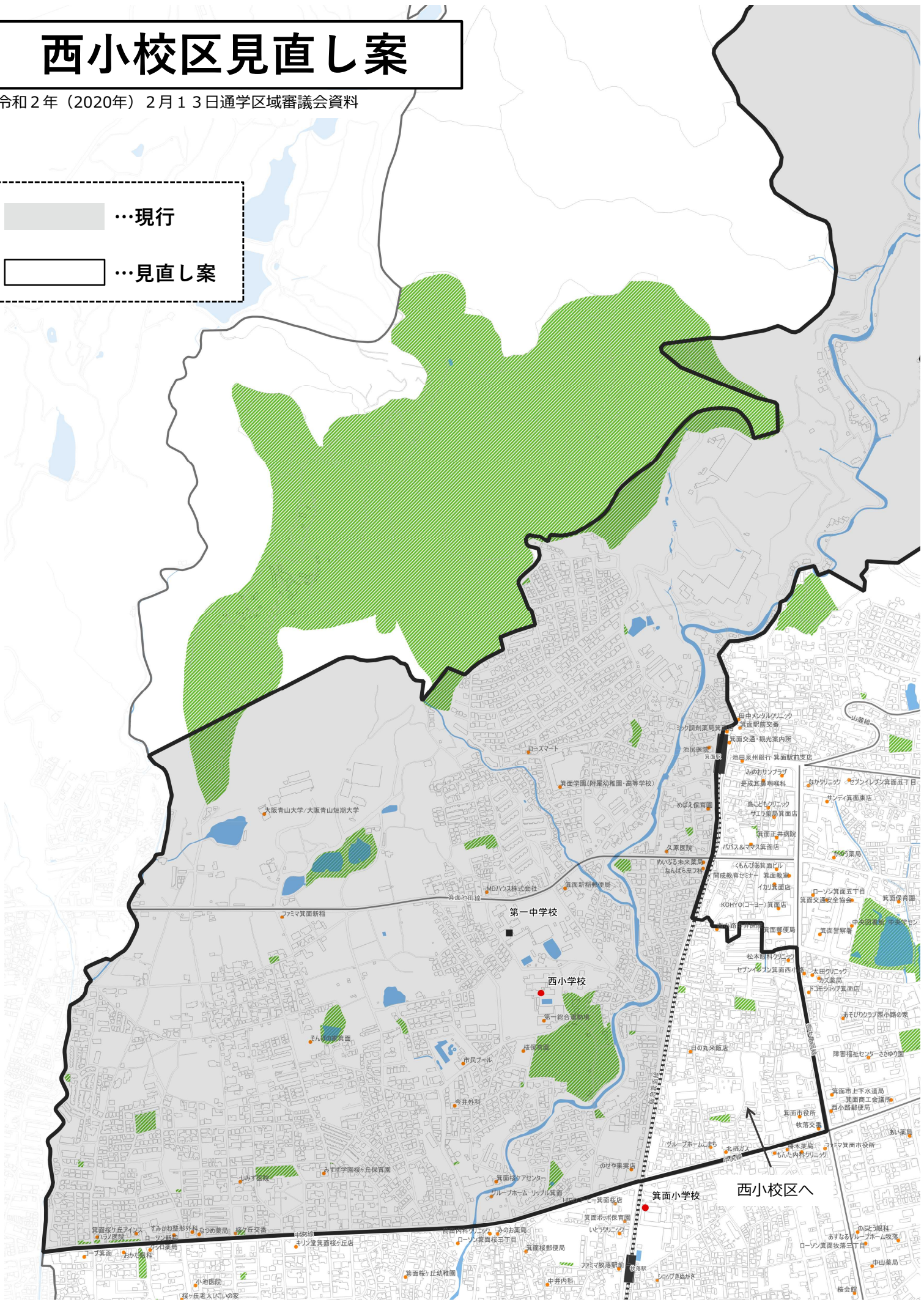


西小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

…現行

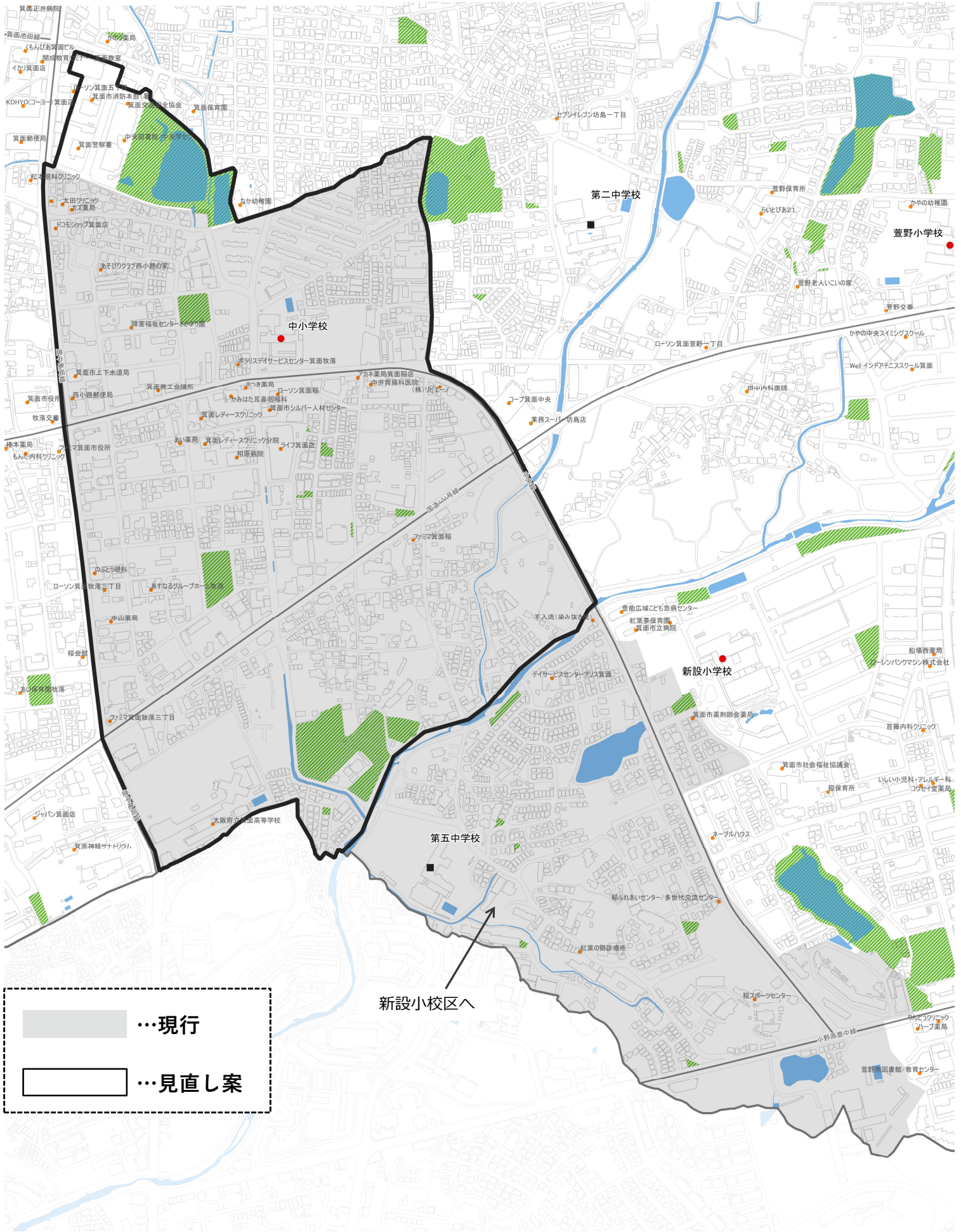
…見直し案



西小校区へ

中小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

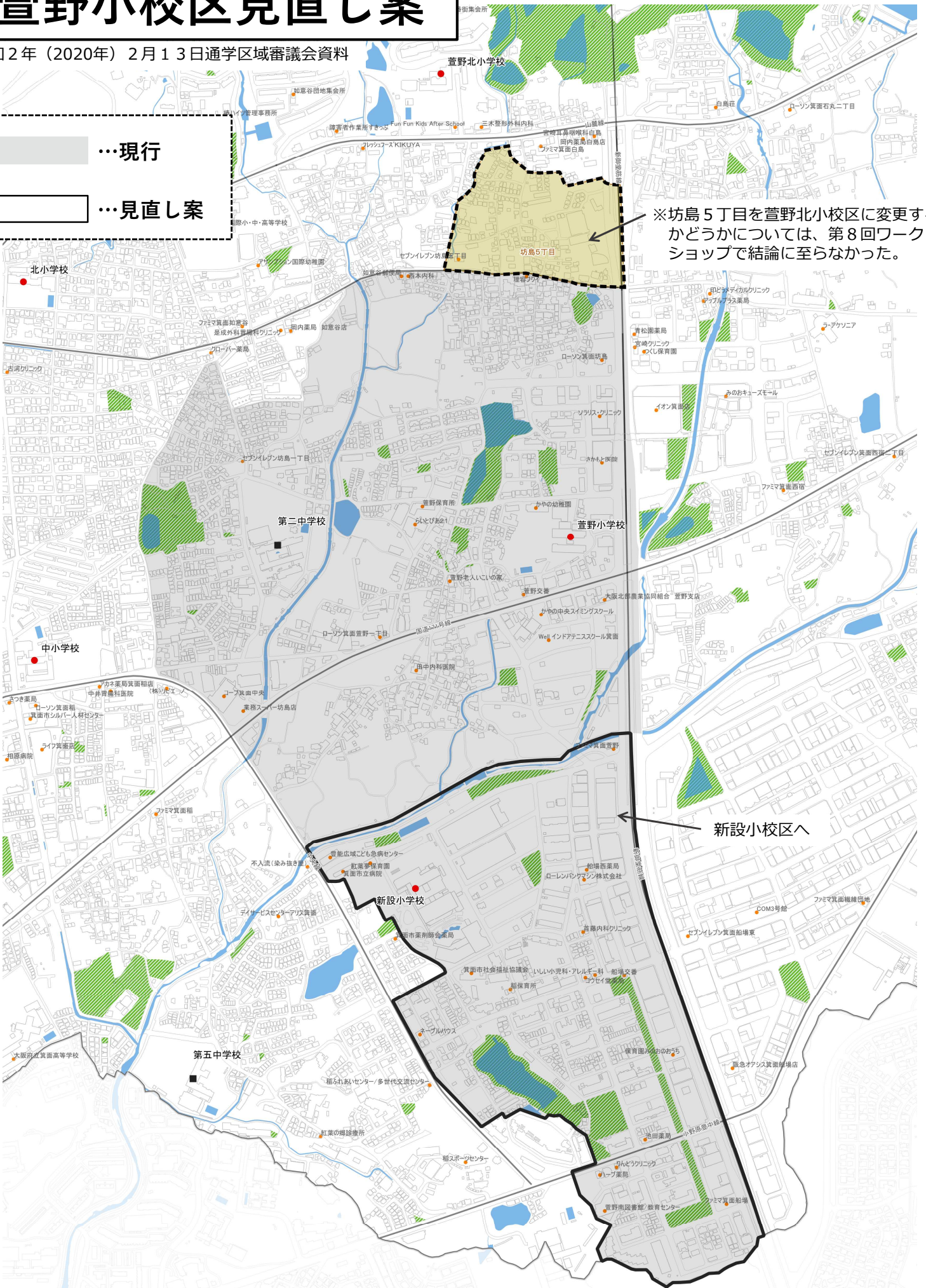


萱野小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

…現行

…見直し案



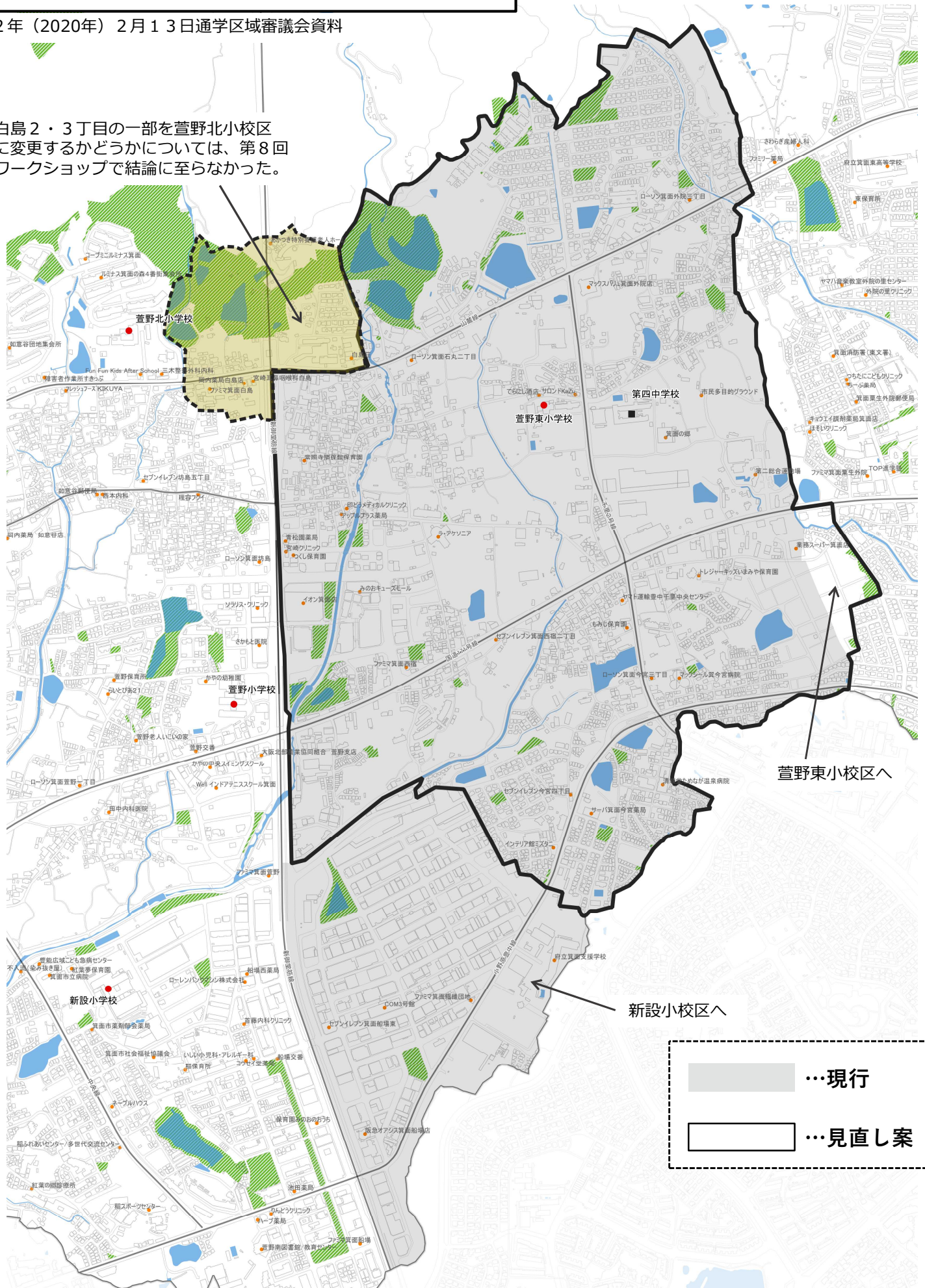
※坊島5丁目を萱野北小校区に変更するかどうかについては、第8回ワークショップで結論に至らなかった。

新設小校区へ

萱野東小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

※白島2・3丁目の一部を萱野北小校区に変更するかどうかについては、第8回ワークショップで結論に至らなかった。

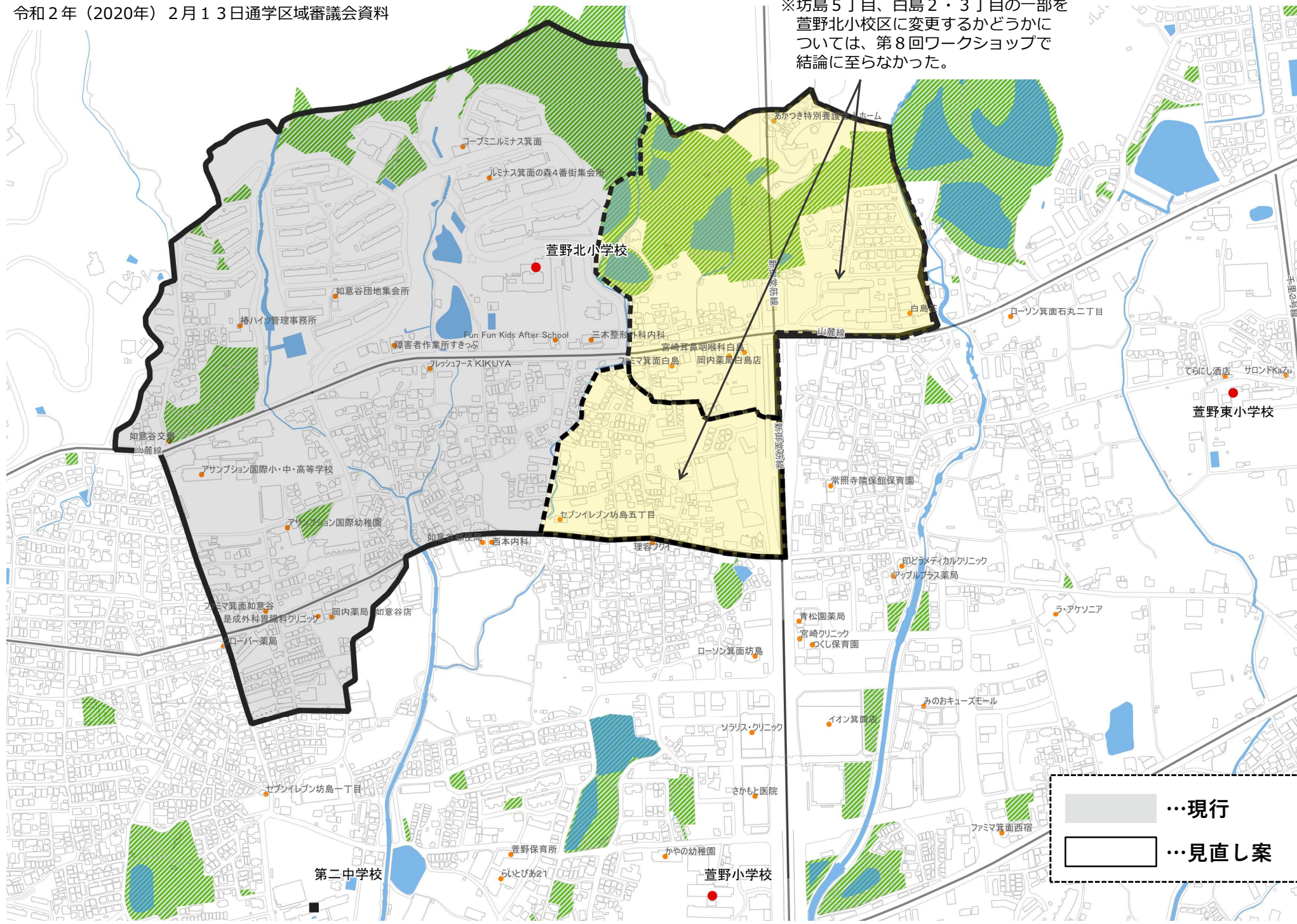


…現行

…見直し案

萱野北小校区見直し案

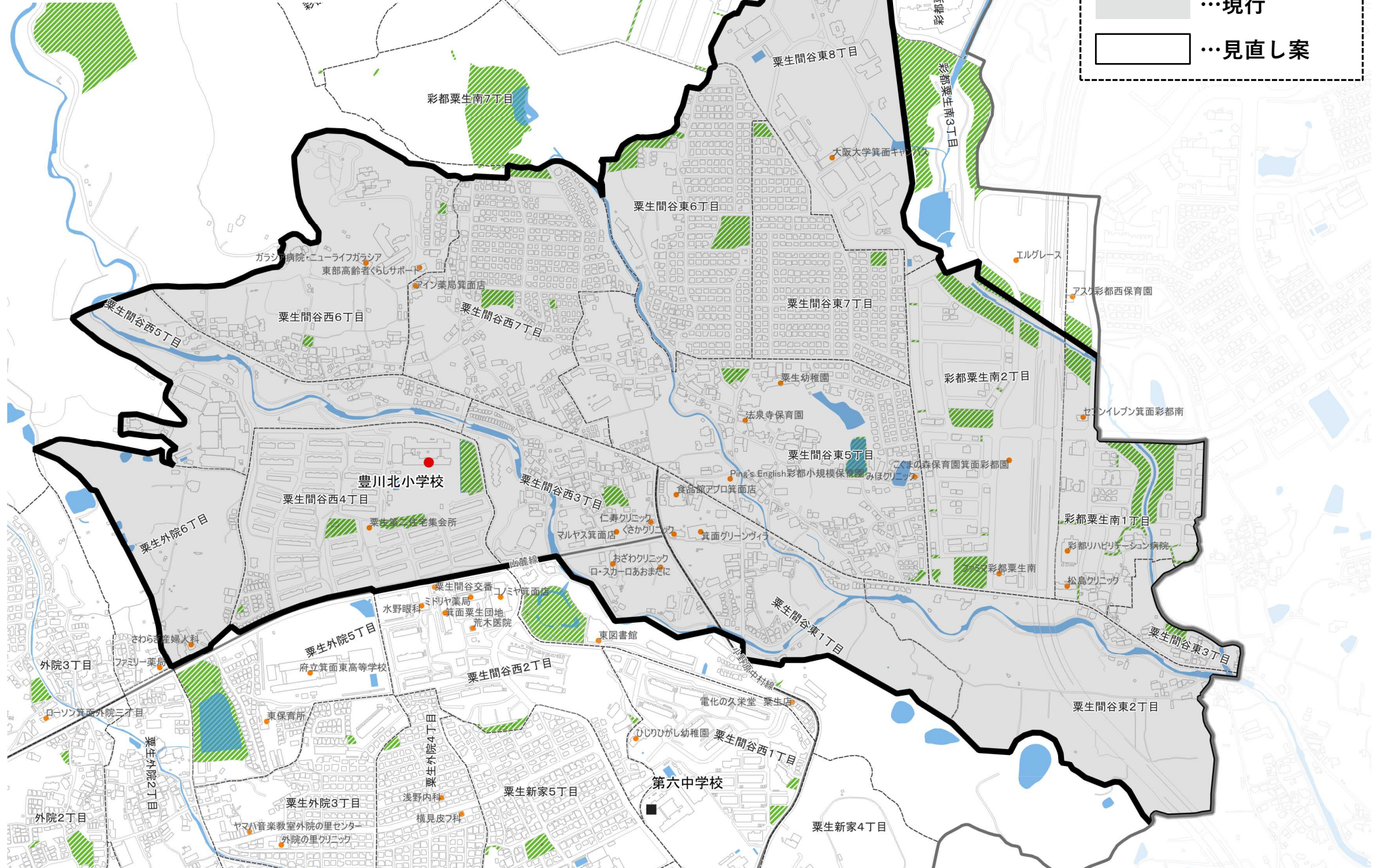
令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料



豊川北小校区見直し案

※現状から変更なし※

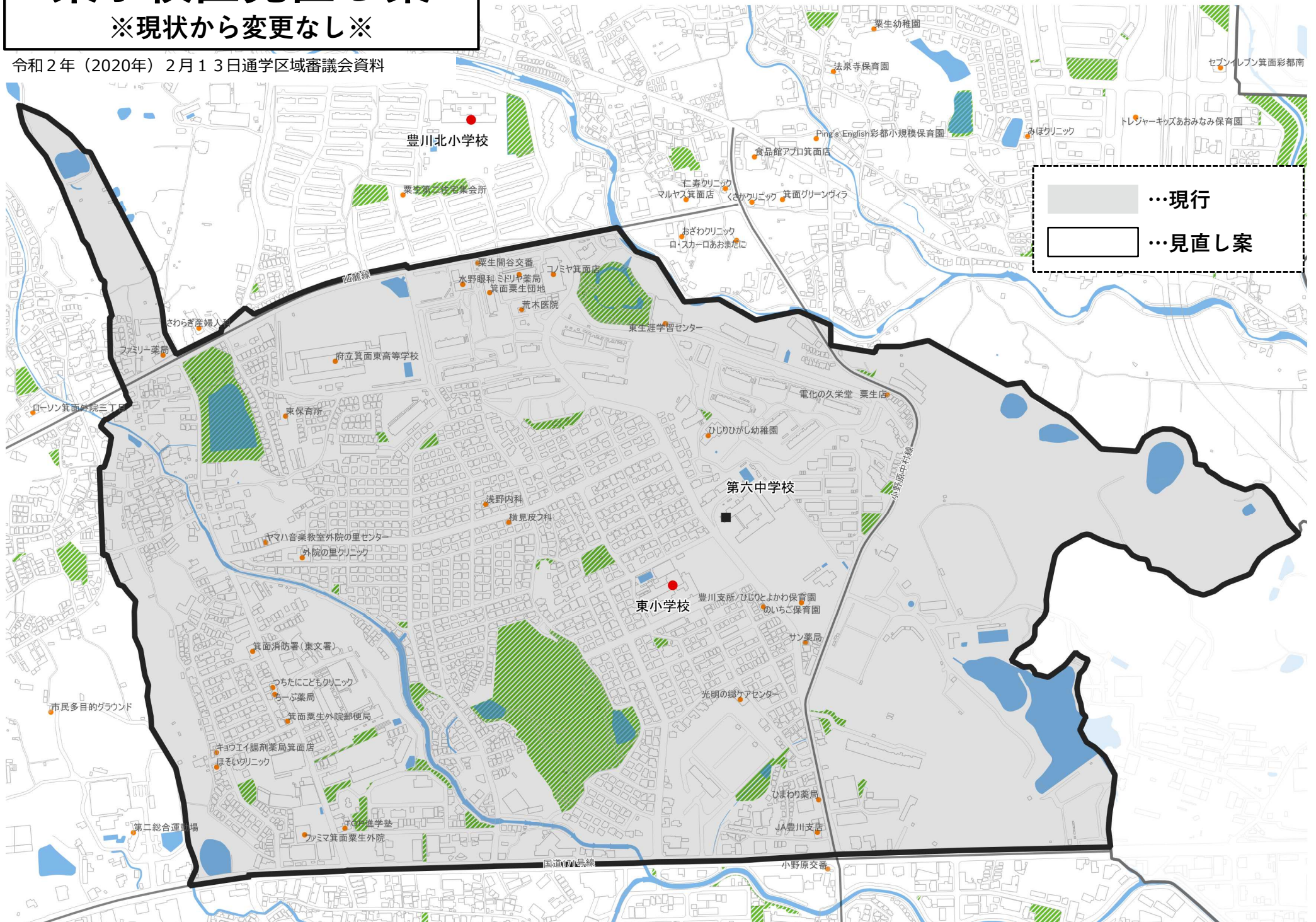
令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料



東小校区見直し案

※現状から変更なし※

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料



●●● 現行
■■■ 見直し案

豊川南小校区見直し案

令和2年(2020年)2月13日通学区域審議会資料

